

すべての始まり

1984年、エンジニアでアマチュアミュージシャン、Kurt Scheuch (クルト・ショイヒ)と、スピーカー製作に情熱を持つビジネスマン、Leo Greiner (レオ・グライナー)との出会いがすべての始まりです。

二人の性格や技能は全く異なりましたが、Hi-Fiオーディオに関しては情熱を共有できたのです。

当時クルトは静電型のドライバーを実験中で、技術的に完璧なスピーカーを作り上げるという目標を持っていました。他方レオは、既にいくつかのスピーカーシステムを開発していましたがそれらは見た目とデザイン性に重点を置くものでした。

裏庭での製作

2人のオーディオファンが力を合わせた協働作業のはじまりです。賃貸の裏庭ガレージで、顧客の厳しい要望に応じてカスタマイズしたスピーカーシリーズを作成します。1986年、2人の情熱から更なる成果を引きだせるよう、PIEGA SA という社名で創業を始めます。そこにはもう一人、弁護士の Christian Schmid (クリスチアン・シュミット) が加わりました。かれもまた大変な音楽愛好家です。

手作りのリボンツイーター

レオの自宅兼工房で若い起業家達は、PIEGAスピーカーの小さなシリーズを製作し、それらに音楽作品を想起させるArabella、Romeo、Elektraという製品名を与えました。それらには、PIEGAの代名詞と呼べる - スピーカーの高域再生技術が採用されました。このトゥイーターシステムは、後に開発される同軸リボンシステムとともに、PIEGAの世界的な知名度を高めるものです。その技術内容は時間の経過とともに進化してきましたが、リボンドライバーは今も当初と同用の手法、すなわち複雑なプロセスは全て熟練の手作業によって製造されています。

ホルゲンとヴェーデンスヴィルの生産拠点

1991年、チューリッヒ湖のほとりホルゲンにPIEGAは拠点を移します。元なめし工場の由緒ある建物です。その後は着実に成長し、現在約20名のパートタイムおよびフルタイムの従業員を雇用しています。2002年には、第2の生産拠点をヴェーデンスヴィルに設けました。

有名な国際貿易雑誌における数々の受賞歴と賞賛は、PIEGAが独自に定めた品質基準が承認された印です。しかし、我々は常に高い目標を掲げ、PIEGAとしてできることの限界をさらに高めています。これは製品の細部にわたって、開発からスタッフによる生産・品質管理まで完璧を追求することを意味します。

設立から30年以上経て、PIEGAは第2世代に入り、世界中で高品質のスピーカーを販売しています。ピュアな音響特性と洗練されたスリムなスタイリングにより、最も要求の厳しい顧客のニーズをPIEGAブランドのスピーカーが満たしているのです。

PIEGA
SWITZERLAND

輸入総代理店フューレンコーディネート Toll Free 0120-004884 www.piega.jp



BRAND BOOK

PIEGA
SWITZERLAND



人生に 音楽の楽しみを

今や人々はいつでもどこでも手軽に音楽ライブラリにアクセスできるようになりました。音楽の楽しみ方も実に様々。何か他のことと同時に楽しむことさえできます— 自転車に乗ったり、走りながら、料理をしたり、運転中はもちろんのこと。

人々は、ゆっくり座って単に音楽のために音楽を楽しむ、その意味を忘れてしまったのかもしれない。美しく純粋な音楽の楽しさがどのくらいのものであるかを知ることもなく、単に消費するだけです。私たちはその楽しみを知るお手伝いができればと願っています。



THE PRODUCT LINES

In-Wall & In-Ceiling



TMICRO AMT



TMicro Center AMT TMicro 40 AMT TMicro 60 AMT

PREMIUM



Premium Center AP 1.2 Premium 301 Premium 501 Premium 701

COAX



Coax Center 111 Coax 311 Coax 511 Coax 711

MASTER



Master Line Source 2 Master Line Source